

## 食品のイノベーションとレギュレーションに関する諸課題について

### -開催趣旨-

昨今、様々な分野で新しい食品の開発や流通が進んでおります。食品の機能性研究は消費者の健康長寿への期待に対して、ゲノム編集技術の応用は農水産物の生産性向上などに対する課題解決の一つとして期待されております。一方、このような食品に関わるイノベーションが、消費者に信頼され、持続性のある発展となっていくためには、レギュレーションが迅速かつ適正に機能しなければなりません。

そこで今回、日本食品化学学会では、「食品のイノベーションとレギュレーションに関する諸課題について」をテーマとし、食品の機能性、食品安全ならびに表示に関わるシンポジウムを開催し、最新動向の理解を深め、今後の対応を考えていく場にします。

### - プログラム (予定) -

13:15~13:20 世話人挨拶 鰐淵英機 (大阪市立大学大学院医学研究科教授)

シンポジウム1 機能性食品の健康・長寿に向けての課題 —機能性・安全性の実証—

座長：折越英介 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)

13:20~13:50 講演① 食品の機能性追求に向けて～コーヒーは機能性食品と言えるか?～

ネスレ日本株式会社 ウエルネスコミュニケーション室 室長 福島洋一

座長：鰐淵英機 (大阪市立大学大学院 医学研究科)

13:50~14:20 講演② 機能性食品の安全性評価

大阪市立大学大学院医学研究科環境リスク評価学 准教授 魏 民

大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学 教授 鰐淵英機

14:20~14:50 講演③ 機能性食品の臨床研究活性化に向けて

大阪市立大学大学院医学研究科医薬品・食品効能評価学 教授 日下部哲也

(休憩 14:50~15:15)

シンポジウム2 食品安全および表示行政の最新動向

座長：山崎裕康 (神戸学院大学 薬学部)

15:15~15:55 講演④ ゲノム編集技術応用食品の現状と課題

国立医薬品食品衛生研究所毒性部長 北嶋 聡

国立医薬品食品衛生研究所生化学部長 近藤一成

15:55~16:25 講演⑤ 食品用器具及び容器包装に関する食品健康影響評価指針

内閣府食品安全委員会評価第一課 課長補佐 磯崎正季子

座長：折越英介 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)

16:25~16:55 講演⑥ 食品表示の現状と課題

消費者庁食品表示企画課長 五十嵐麻衣子

16:55~17:00 閉会挨拶 山崎裕康 (日本食品化学学会副理事長、神戸学院大学薬学部教授)

17:15 名刺交換会※

○ 主 催：日本食品化学学会

○ 日 時：2019年11月8日(金) 13:15-17:00

○ 場 所：日本薬学会長井記念ホール

○ 定 員：200名/事前登録にて受付し、定員になり次第、受付終了と致します。

○ 参加費：当日支払のみ/会員(個人・団体) 3,000円、非会員 5,000円、学生 無料

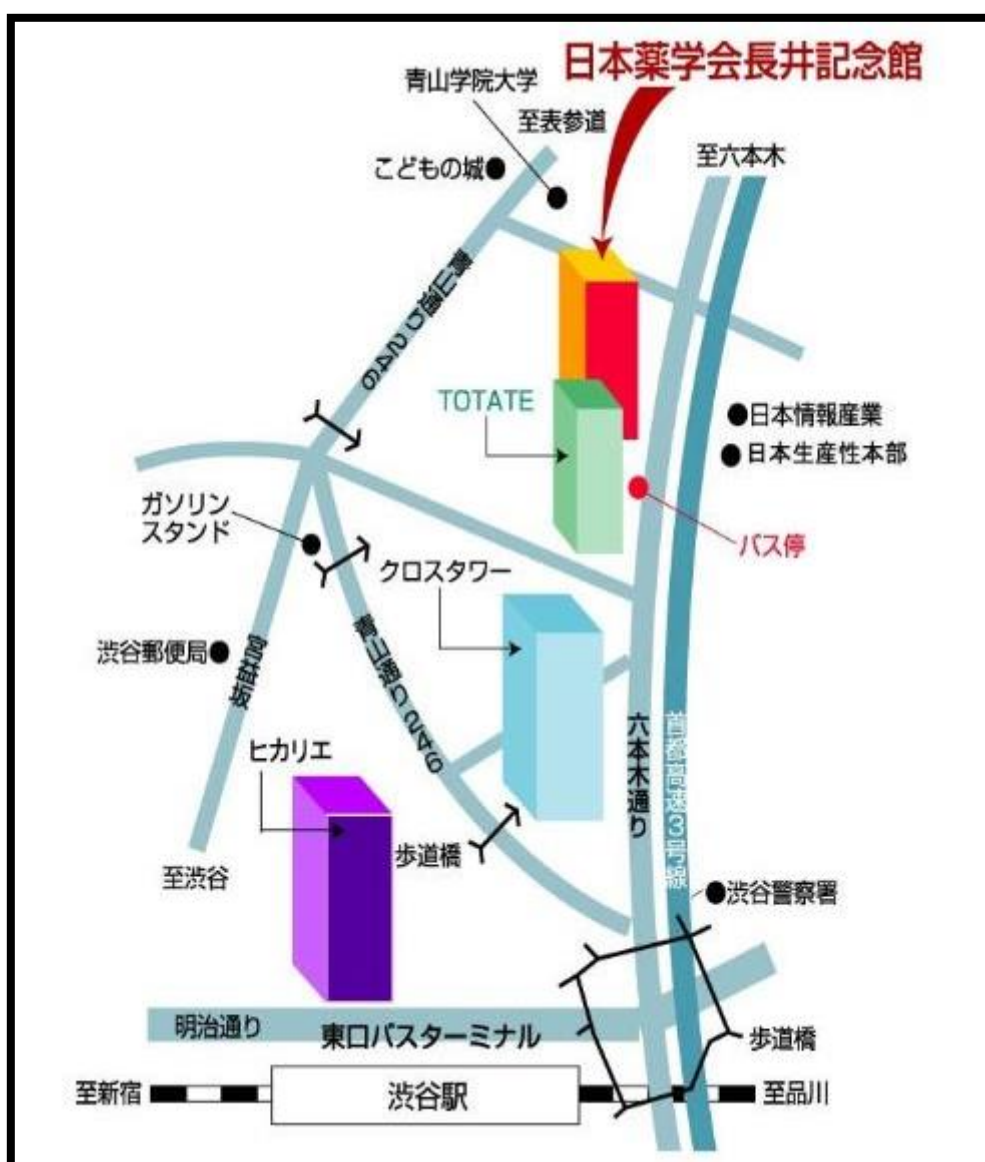
※ 名刺交換会 1,000円 (50名程度、シンポジウム参加者のみ)

○ 申込み：9月上旬開始、本学会HPの「登録・お問合せ」画面よりお申込ください。

(名刺交換会に参加ご希望の方は、備考欄にその旨ご記入をお願いいたします)。

## アクセス：日本薬学会長井記念ホール（渋谷区渋谷 2-12-15）

- ◆ 鉄 道： JR 山手線、東急東横線、東急田園都市線、京王井の頭線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線の渋谷駅下車
- ◆ 徒 歩： JR 渋谷駅東口より、高樹町方面へ高速道路 3 号線沿いに 8 分
- ◆ 都バス： JR 渋谷駅東口、「学 03 日赤医療センター行き」1 つ目「渋谷 3 丁目」下車すぐ
- ◆ 車： 高速道路 3 号線高樹町出口より 800m 先右側。高速道路 3 号線渋谷出口より 30m 先左側



※ 日本薬学会 HP アクセス <http://www.pharm.or.jp/hall/access.html>